MAH-640C　LM42　2013年2月1日発行
MAH640C

LIXIL TOSTEM

アルミと樹脂の複合サッシ
フォンテプラスⅡ

開き窓・テラスドア・勝手口ドア　組立て説明書

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注　意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合せてからねじ止めしてください。
・ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

●必ず指定の組立てねじを使用してください。(アルミ部と樹脂部には違うねじを使用します。ねじ一覧表を確認してください。)
●この説明書及び、取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
●本体を枠につり込んだ状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
●反り防止のため、樹脂面を直射日光にあてた状態で放置しないでください。
●樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、樹脂面を直接ハンマーでたたいたり、ぶつけたりこすったりしないでください。
●樹脂材に荷重がかからないよう、保管、輸送の際は保護してください。

■組立てねじ一覧表

記号	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ
姿図	ナベタッピンねじφ4×30	バインド木ねじφ3.8×38	プッシュボタンφ10	バインド木ねじ φ3.8×65	ナベタッピンねじφ4×25
使用部位	枠のアルミ部(室外側) 方立・無目アルミ部(室外側)	枠	枠	方立樹脂部(室内側)	障子

■組立て完成図

●開き窓

●テラスドア

●勝手口ドア

■枠の組立て

※雨漏れを防ぐため、枠の接合部は、すき間や面違いがないように組み立ててください。
※タッピンねじの種類は、アルミと樹脂部で異なります。使用ねじ一覧表を確認し、ご使用ください。

【無目がある場合】

【方立がある場合】

⚠ 注　意

●ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

※アルミ部と樹脂部には異なるねじを使用します。
組立てねじ一覧表で確認してください。

⚠ 注　意

●縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合せてからねじ止めしてください。
漏水の原因になるおそれがあります。

■ガラスの入れ方・・・ガラス入れは、躯体取付け後に行ないます。

①パッキンの対応方法
　網入り複層ガラスを使用する場合は、パッキンを室内外両方ともはくりしてください。
②使用網入り複層ガラス
　障子部……3 ー 12 ー 6.8
　ランマ部……3 ー 12 ー 6.8

●ランマ部

①ガラスを下図のように入れます。
②押縁を❶・❷の順で入れ、ガラスを押さえます。

＜押縁の取付け方＞

●障子部

①ガラス及びパネルを下図のように入れます。
②押縁を❶・❷の順で入れ、ガラスを押さえます。

※セッティングブロックでガラスが入れにくい場合は、戸先を軽く持ち上げながらガラスを入れてください。

＜押縁の取付け方＞

■障子の組立て

■参考納まり図